

第194回都市再生機構債（サステナビリティボンド）への投資について

小平・村山・大和衛生組合（以下「組合」という。）は、地方自治法第241条の規定に基づき、基金を確実かつ効率的に運用するため、運用が可能な資金（施設整備基金）の一部で、都市再生機構が発行するサステナビリティボンド（以下「本債券」という。）を購入し、投資したことをお知らせいたします。

「サステナビリティボンド」は、調達資金の使途が、気候変動への緩和及び適応等に資するグリーンプロジェクトや社会的課題への対処・軽減、ポジティブな社会的成果の達成を目指すプロジェクトに充てられる債券です。

都市再生機構は、調達した資金をもとに、国際競争力と都市の魅力を高める都市再生の推進や、地域及び団地ごとの特性に応じた建替え等による団地の再生の推進に、賃貸住宅における地域医療福祉拠点化、東日本大震災からの復興支援のための拠点整備を実施しています。

今回の第194回都市再生機構債の発行による調達資金は、①都市の国際競争力と魅力強化、②地方都市等の再生、③賃貸住宅における少子高齢化等に対応した医療福祉拠点化の推進、④東日本大震災からの復興支援に資する事業に充当される予定です。

引き続き、組合は、SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みの一つとして、資金運用においても持続可能な社会の実現に資する債券（SDGs債）の購入を通じ、今後も持続可能な社会の実現に貢献できるように努めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	第194回都市再生機構債
年限	5年（満期一括償還）
購入額	1億円
発行日	令和6年6月19日（水）
第三者 評価機 関らの SPO	格付投資情報センター（R&I） ムーディーズ・ジャパン（Moody's）
充足基準	グリーンボンド原則2021（ICMA） ソーシャルボンド原則2021（ICMA） サステナビリティボンドガイドライン（ICMA）
SDGsとの マッピング	